

## PRESS RELEASE

2015年1月6日

### 第3回国連防災世界会議パブリック・フォーラム最大の市民企画 「市民防災世界会議」 発表記者会見(1/20 @仙台)のお知らせ

100団体以上の日本のCSOが参加する市民ネットワーク「2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク(以下、JCC2015)」では、3月14日-17日の4日間、第3回国連防災世界会議の開催に合わせて、「市民防災世界会議」を仙台で開催します。

「市民防災世界会議」は、会議に参加する海外参加者と日本の市民が交流し、学び合うことを目的にしています。3/14-16までの3日間は、「市民協働と防災テーマ館」の特別企画として9つのテーマ別セッションを実施。最終日の17日は、メインイベントとして国際シンポジウムや若者たちのスピーチ、東日本大震災の被災を乗り越えて受け継がれる東北伝統芸能のパフォーマンスなどを予定しています。数多く実施される国連防災世界会議パブリック・フォーラムの中でも、政府や防災関係者でなく、市民発信で行う最大のイベントです。

会見では、「市民防災世界会議」の内容に加え、多目的市民交流テント「ピープルズ・パビリオン」や、福島原発災害の教訓をまとめた多言語ブックレットの紹介など、その他の取り組みについても発表します。

#### ■ 「市民防災世界会議」発表記者会見 概要

- 【日時】 2015年1月20日(火) 10時30分-11時30分(最大)
- 【場所】 宮城県庁 県政記者クラブ内
- 【内容】 「市民防災世界会議」内容発表 (1/20 申込受付開始予定)  
「市民協働と防災テーマ館」について  
多目的市民交流テント「ピープルズ・パビリオン」について  
市民による福島原発災害の多言語ブックレットについて など
- 【出席者】 伊藤浩子  
(防災からまちづくりを考える実行委員会事務局長/せんだい・みやぎ NPO センター事務局長)  
大橋正明(JCC2015 共同代表/国際協力 NGO センター理事長)  
合田茂広(ピースポート災害ボランティアセンター理事)  
藤岡恵美子(ふくしま地球市民発信所事務局長)  
堀内葵(JCC2015 事務局長/国際協力 NGO センター調査提言グループ)

#### 「2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク(JCC2015)」とは

JCC2015(2014年1月発足)は、「セカイと学ぼう。市民のための防災会議へ!」を合言葉に、東日本大震災の東北で活動した NGO/NPO など100団体以上が集まるCSOのネットワークです。第3回国連防災世界会議 NGO 公式開催パートナーとして、政府間準備会合や国内での準備会合に参加し準備を進めています。

- 【参加団体】 日本のCSO 101団体(2015年1月時点)
- 【共同代表】 大橋正明(上記)、堂本暁子(男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表/元千葉県知事)
- 【事務局】 国際協力 NGO センター/CWS Japan/ピースポート災害ボランティアセンター  
せんだい・みやぎ NPO センター/ふくしま地球市民発信所
- 【WEB】 <http://jcc2015.net/>

#### ● このリリースに関するお問い合わせは、

「2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク(JCC2015)」事務局 (ピースポート災害ボランティアセンター内)  
TEL. 03-3363-7967 FAX. 03-3362-6073 MAIL. [jcc\\_event@jcc2015.net](mailto:jcc_event@jcc2015.net)